

まなびや訪問

金融教育研究校・
金銭教育研究校
の紹介



中道ふるさとハイキング(七覚川自然教室)



中道ふるさとハイキング(桃の収穫体験)



曾根丘陵と校舎



佐久神社浦安の舞奉納



山梨県 甲府市立中道南小学校

甲府市立中道南小学校は、明治6年創立の歴史ある学校です。学校がある甲府市南部の中道地区は、今も点在する旧石器時代から平安時代にかけての遺跡にみるとおり、山梨古代文化の発祥の地です。

本校は2015、2016年度に山梨県金融広報委員会から「金銭教育研究校」の委嘱を受け、「共に生きる力を身につけた子どもを育成」キャリア教育の実践を通して「をテーマに地域や家庭とも連携してキャリア教育を中心に金銭教育の研究・実践に取り組みました。

例えば、6年生の総合的な学習「自分の夢に向かって働くということ」では、地域の多くの方を講師に招き、子どもたちはその職業や仕事内容についての話を聞き、自分の将来を思い描きながらどんな職業に就きたいかを考えました。さらに学習を深めるため、児童一人ひとりが身近な家族に「どんな思いで働いているのか」「なぜこの仕事

を選んだのか」などをインタビューし、その結果を発表しました。この一連の学習で子どもたちは、生きがいや誇り、意義を感じながら働く大人の考えに接し、自らの職業観を養い、職業選択に対する関心を高めることができました。

人生には、職業生活と個人生活の2つの側面があります。そして、現代の成熟した社会は、より個人の生き方に焦点が当てられ、個性が尊重される社会です。働くことの大切さと金銭を得ることの苦労、そして働くことを通して社会に役立つことを理解した今回の学習は、職業生活と個人生活をつなぎ、子どもたちが「共に生きる力」を身に付けるうえで、とても意義深いものになったと考えています。

今後も「お金」が社会との関わりをもちつつより良い人生を送るための身近な教材であることに着目し、金銭教育に取り組んでいきたいと考えています。